

目 次

「Ctrl」キーを押しながら目次欄（下線部分）をクリックすると、
該当ページまで移動します。

出席委員	2
生涯学習課の予算審査	5
教育総務課の予算審査	19
文化複合施設推進室の予算審査	27
会計室の予算審査	30
監査委員事務局・選挙管理委員会事務局の予算審査	31
議会事務局の予算審査	33
総括質疑及び現地調査箇所の選定	34

※本会議録で使用している漢字は、汎用性等を考慮し、「JIS第1水準漢字」を使用しています。

このため、人名や地名などの固有名詞等において、実際の漢字とは異なる標記となっている場合があります。

平成31年3月予算審査特別委員会会議録（3月11日月曜日分）

平成31年 利府町議会予算審査特別委員会会議録（第4号）

平成31年3月11日（月曜日）

出席議員（なし）

出席委員（17名）

委員長	鈴木忠美君	
副委員長	木村範雄君	
委員	伊藤司君	鈴木晴子君
	西澤文久君	後藤哲君
	小淵洋一郎君	安田知己君
	土村秀俊君	吉岡伸二郎君
	高久時男君	伊勢英昭君
	永野涉君	遠藤紀子君
	渡辺幹雄君	郷右近隆夫君
	及川智善君	

欠席委員（なし）

説明のため出席した者

副町長 伊藤三男君

財務課長 高橋三喜夫君

生涯学習課

教育長 本明陽一君

教育次長 佐藤博昭君

生涯学習課長 高橋徳光君

生涯学習振興班長
兼生涯学習センター所長

平成31年3月予算審査特別委員会会議録（3月11日月曜日分）

兼郷土資料館長 佐藤 浩 君

生涯学習振興班
副参事兼公民館長 平塚 誠宣 君

生涯学習振興班主幹 藤岡 章夫 君

生涯学習振興班主幹 高橋 義行 君

生涯学習振興班主査 戸石 美佳 君

スポーツ振興班長
兼総合体育館長 古澤 晃一 君

スポーツ振興班主査 佐藤 園華 君

スポーツ振興班主査 和地 修 君

図書振興班長兼図書館長 鈴木 由美 君

図書振興班主任主査 千葉 暁子 君

教育総務課

教 育 長 本 明 陽 一 君

教 育 次 長 佐 藤 博 昭 君

教 育 総 務 課 長 庄 司 幾 子 君

学 校 教 育 班 長 鈴 木 義 光 君

学 校 教 育 班 主 幹 鈴 木 厚 広 君

学 校 教 育 班 主 査 内 田 由 希 子 君

総 務 給 食 班 長 佐々木 辰 己 君

総 務 給 食 班 主 幹
兼学校給食センター所長 佐 藤 幸 子 君

総 務 給 食 班 主 任 主 査 姉 崎 裕 子 君

総 務 給 食 班 主 任 主 査 只 野 誠 亮 君

総 務 給 食 班 技 術 主 査 橋 浦 真 徳 君

文化複合施設推進室

平成31年3月予算審査特別委員会会議録（3月11日月曜日分）

文化複合施設推進室長	庄 子 敦 君
文化複合施設推進班長	上 野 昭 博 君
文化複合施設推進班主幹	山 家 健 志 君
文化複合施設推進班主任主査	伊 藤 大 樹 君

会計室

会計管理者兼会計室長	小 幡 純 一 君
会 計 班 長	星 浩 幸 君
会 計 班 主 任 主 査	島 津 恵 子 君

監査委員事務局・選挙管理委員会事務局

監査委員事務局長 兼選挙管理委員会事務局長	庄 司 英 夫 君
選挙管理委員会事務局主幹	櫻 井 涉 君
監査委員会事務局主査	佐々木 恵 君

議会事務局職員出席者

事 務 局 長	鈴 木 則 昭 君
主 幹	土 屋 俊 介 君
主 任 主 査	利 玲 子 君
主 事	竹 内 春 菜 君
主 事	千 葉 あさ子 君

平成31年3月予算審査特別委員会会議録（3月11日月曜日分）

午前9時26分 開 議

○委員長（鈴木忠美君） おはようございます。

これより予算審査特別委員会を再開します。

ただいまの出席委員は17名です。

審査日程表により進めてまいりますので、円滑な議事運営に御協力願います。

審査に入る前に申し上げます。質疑は1人2問から3問程度とし、それ以上の質疑がある場合には、質疑が一巡した後にお願いします。また、質疑の際はわかりやすく、簡潔にお願いします。さらに、質疑が重複しないように、できるだけ関連質疑で対応するようにお願いします。

それでは、審査日程表により、生涯学習課の予算審査を始めます。

内容の説明に先立ち、生涯学習課課長より本日出席している説明員を紹介願います。生涯学習課長。

○生涯学習課長（高橋徳光君） 改めまして、委員の皆様、おはようございます。

平成31年度予算審査特別委員会に出席しております生涯学習課の説明員を御紹介申し上げます。

初めに、教育長、本明陽一です。（「本明でございます。よろしく願います」の声あり）

教育次長の佐藤博昭です。（「佐藤でございます。どうぞよろしく願います」の声あり）

図書振興班長の鈴木由美です。（「鈴木由美です。よろしく願います」の声あり）

主任主査の千葉暁子です。（「千葉暁子です。よろしく願います」の声あり）

続いて、2列目になります。スポーツ振興班長の古澤晃一です。（「古澤晃一です。よろしく願います」の声あり）

主査の佐藤園華です。（「佐藤園華です。よろしく願います」の声あり）

主査の和地 修です。（「和地 修です。よろしく願います」の声あり）

続いて、3列目になります。生涯学習班長の佐藤 浩です。（「佐藤 浩です。よろしく願います」の声あり）

主幹の藤岡章夫です。（「藤岡章夫です。よろしく願います」の声あり）

主幹の高橋義行です。（「高橋義行です。よろしく願います」の声あり）

副参事兼公民館長の平塚誠宣です。（「平塚誠宣です。よろしく願います」の声あり）

り)

主査の戸石美佳です。（「戸石美佳です。よろしくお祈いします」の声あり）

最後に、私、生涯学習課長の高橋徳光です。よろしくお祈いいたします。

○委員長（鈴木忠美君） 次に、所管事項の内容の説明を願います。生涯学習課長。

○生涯学習課長（高橋徳光君） 初めに、大変申しわけございませんが、予算説明書①の中で、誤字がありましたので、訂正をお祈いいたします。

予算説明書の①の96ページをお開き願います。

8款4項5目北公園等管理費13節委託料の中で、廃棄物収集運搬業務委託料の搬の字が版画の版の字になっております。これは誤字でありまして、手への搬入搬出の搬の字に御訂正のほうをよろしくお祈いいたします。大変申しわけございませんでした。

それでは、生涯学習課所管の平成31年度予算につきまして御説明申し上げます。

初めに、薄いほうの冊子の利府町各種会計予算書9ページをお開き願います。

第2表債務負担行為、図書館システム更新事業についてでございますが、既存の図書館で使用している図書館システムにつきまして、リース期間の満了に伴い、新たに平成37年度まで期間を設定するものであります。なお、現在整備中の文化複合施設における新図書館においても使用する予定となっております。

次に、歳入予算について御説明申し上げます。

利府町各種会計予算説明書①の10ページをお開き願います。厚いほうになります。

14款1項4目土木使用料4節中央公園使用料は974万9,000円で、前年度と比較して599万4,000円の増となっております。増額の主なものは、中央公園野球場の改修工事の完了に伴う供用開始によるものであります。

5節多目的運動場使用料として21万円、また6節北公園使用料として76万2,000円を計上しております。

次に、5目教育使用料につきまして、1節十符の里プラザ使用料として162万円、2節生涯学習センター使用料とし113万4,000円、3節体育館使用料とて384万円、4節屋内温水プール使用料とて1,380万円、5節行政財産使用料のうち十符の里プラザ使用料7万7,000円、生涯学習センター使用料88万5,000円、体育館使用料26万1,000円、屋内温水プール使用料56万2,000円をそれぞれ計上しております。

14ページをお開き願います。

平成31年3月予算審査特別委員会会議録（3月11日曜日分）

15款2項6目教育費国庫補助金3節地域の特色ある埋蔵文化財活用事業の補助金178万5,000円は、文化財関係の国庫補助事業である地域の特色ある埋蔵文化財活用事業に対する文化庁からの補助金であります。

20ページをお開き願います。

16款2項7目教育費県補助金5節地域学校協働活動推進事業交付金200万円は、家庭教育事業、子どもの居場所づくり事業、放課後子ども教室事業に対する宮城県からの補助金であります。

21ページをごらんください。

16款3項2目教育費委託金1節経由処理事務費委託金11万1,000円は、文化財保護法に基づく埋蔵文化財及び特別名勝松島の現状変更の事務処理件数に対する宮城県から事務委託金であります。

23ページをお開き願います。

19款2項5目スポーツ振興基金繰入金1節スポーツ振興基金繰入金39万円は、生涯スポーツ活動の派遣補助事業に充当するものであります。

25ページをお開き願います。

21款4項3目雑入1節受講料のうちスポーツ教室受講料として531万5,000円を計上しております。

以上が歳入予算の主なものでございます。

続きまして、歳出予算について御説明申し上げます。

初めに、生涯学習振興班から御説明申し上げます。

114ページをお開き願います。

10款4項1目社会教育総務費9,827万6,000円は、前年度と比較し292万2,000円の減となっております。減額の主な理由は、職員人件費の減によるものであります。

主なものといたしまして、1節報酬20万9,000円は社会教育委員8名に対する報酬で、各種事業を委員の皆様にごらんいただき、事業に対する御意見や評価をいただいております。8節報償費212万円は、家庭教育学級、インリーダー研修会、ジュニアリーダー研修会、土曜日の子どもの居場所づくり事業「りふ・わくわく広場」、放課後子ども教室を初めとする記載の各種事業の謝礼となっております。

115ページをごらんください。

11節需用費92万4,000円のうち、主なものは印刷製本費48万3,000円で、成人式の式次第、生

涯学習ガイドなどの印刷代であります。

116ページをお開き願います。

2目公民館費325万4,000円は前年度と比較し、27万8,000円の減で、印刷製本費並びに第82回河北美術展利府展共催に伴う負担金が減となったことによるものであります。主なものとしたしまして、1節報酬84万5,000円は文化芸術振興審議会委員及び分館長の報酬であります。

8節報償費74万円は、公民館教室や文化講演会に伴う講師謝礼などであります。

13節委託料6万5,000円は、文化祭における楽器運搬等業務の委託料であります。

19節負担金、補助及び交付金113万8,000円のうち負担金52万円は、芸術鑑賞の機会を提供するために、総合体育館を会場として開催する河北美術展利府展共催に伴う負担金であります。

117ページをごらんください。

3目文化財保護費457万8,000円は、前年度とほぼ同額で、文化財保護審議会や埋蔵文化財発掘調査業務委託料など、文化財の保護にかかわる各種費用を計上しております。

11節需用費75万1,000円のうち印刷製本費16万2,000円は、遺跡紹介マップ「十符の里のさんぽみち」を作成する経費であります。特に、このマップは学校教育の教材として町内小学校6年生にも配布することとしております。

また、修繕料12万8,000円は、十三本塚遺跡及び太子堂の文化財案内説明板の修繕を予定しております。

15節工事請負費7万7,000円は、文化財保護標柱を加瀬貝塚に設置するものであります。

次に、4目十符の里プラザ管理費2,231万5,000円は、前年度と比較し428万1,000円の増で、十符の里プラザ施設の維持管理に要する経費を計上しております。増額の主な理由は、十符の里プラザ管理業務委託に伴う業務内容と債務負担期間の見直しによる委託料の増及び工事請負費に十符の里プラザ高圧機器改修工事を計上したことによるものであります。

主なものとしたしまして、118ページをお開き願います。

13節委託料1,173万6,000円は、十符の里プラザ管理業務委託料として、公民館及び学習センターの機械整備や、清掃業務、各種設備の保守点検などを一括で委託するものと施設の維持に必要な業務委託に係る経費であります。

15節工事費222万4,000円は、十符の里プラザに設置されている高圧機器、受電設備について劣化が進んでいることから、改修工事に要する経費を計上しております。

続いて5目生涯学習センター管理費1,164万9,000円は、前年度と比較し70万6,000円の増で、

生涯学習センターの維持管理に要する経費を計上しております。

主なものといたしまして、11節需用費708万4,000円は、施設管理に係る消耗品、燃料費、光熱水費、修繕料であります。

119ページをごらんください。

6目郷土資料館管理費20万5,000円は、前年度とほぼ同額で、郷土資料館の維持管理等に要する経費であります。

続きまして、図書振興班の歳出予算について御説明申し上げます。

7目図書館費3,836万円は、前年度と比較し、260万7,000円の増で、図書館の管理運営に要する経費を計上しております。増額の主な理由は、図書館システム更新業務委託料を計上したことによるものであります。

主なものといたしまして、1節報酬362万6,000円は、図書の貸し出し、整理を行う非常勤職員4名分の報酬であります。

11節需用費49万5,000円は、雑誌・新聞の購入経費を計上しております。

120ページをお開き願います。

18節備品購入費248万7,000円は、絵本や小説などの図書約1,300点と視聴覚資料20点の購入経費を計上しております。

大きく戻りまして、55ページをお開き願います。

2款6項6目文化複合施設推進費18節備品購入費5,500万円は、新図書館開館に向けた図書館資料購入経費を計上しております。

続きまして、スポーツ振興班の歳出予算について御説明申し上げます。

96ページをお開き願います。

8款4項4目中央公園管理費1,658万2,000円は、前年度と比較し3億558万7,000円の大幅な減で、中央公園野球場及びテニスコート、多目的運動場の維持管理に要する経費を計上しております。減額の主な理由は、中央公園野球場のグラウンド改修工事が完了したことに伴い、15節工事請負費がなくなったことによるものであります。

5目北公園等管理費467万4,000円は、前年度と比較し194万9,000円の減で、沢乙北公園の維持管理に要する経費を計上しております。減額の主な理由は、管理運營業務委託の内容を見直したことによるものであります。

120ページをお開き願います。

平成31年3月予算審査特別委員会会議録（3月11日月曜日分）

10款5項1目保健体育総務費4,175万5,000円は、前年度と比較し277万円の減で、スポーツ推進委員18名分の活動に要する経費やふるさとスポーツ祭など、町民皆様の健康増進やスポーツの普及に係る経費を計上しております。なお、減額の主な理由は、職員の人件費によるものであります。

122ページをお開き願います。

2目体育施設費2,676万5,000円は、前年度と比較し、179万7,000円の増で、総合体育館の維持管理に要する経費を計上しております。増額の主な理由は、管理運營業務委託の内容を見直したことによるものであります。

123ページをごらんください。

3目屋内温水プール運営事業費1億1,780万9,000円は、前年度と比較し1,202万円の増で、屋内温水プールの維持管理に要する経費を計上しております。増額の主な理由は、体育施設費と同じように、管理運營業務委託の内容を見直したことによるものでございます。

以上が生涯学習課所管の平成31年度予算の主な内容であります。御審議のほどよろしく願います。

○委員長（鈴木忠美君） 内容の説明が終わりましたので、直ちに質疑を行います。質疑の発言を許します。質疑ありませんか。10番高久委員。

○高久時男委員 それでは、2点ほどお尋ねします。

96ページの5目北公園等管理の中の委託料で、その管理運營業務の内容が変更になったと、ほかにも目でありましたけれども、どのような変更になったのかちょっとお尋ねしたいと思います。今見ていると、いつも除草をやってもらっているなというのはわかるんですけども、それ以外のことはちょっと浮かばないんで、今までの内容と、これから変更する内容の説明をお願いしたいと思います。

あと、これ去年も言ったんですけども、北公園の園路灯、たしかまだ2灯ほど残っていると思います。去年は補正でやりますということで、補正でやってもらったんですけども、また今回も補正でやるんでしょうか。

○委員長（鈴木忠美君） ただいまの質疑に対し、当局、答弁願います。古澤班長。

○スポーツ振興班長兼総合体育館長（古澤晃一君） それでは、10番高久委員の御質問にお答えいたします。

まず、北公園の運営管理費のほうですね。委託の見直しですけども、この辺、やはりどう

してもあそこを通常管理している方がいないものですから、委託業者のほうにお願いしているんですけれども、その園の除草とか、それから伐採の作業、その辺をもっと手厚くするという事で、一応内容のほうは見直しております。

それから2点目の園路灯の改修ですけれども、こちらは本当ですと、来年度、平成31年度でやる計画残り2灯を新しくするという計画ではございましたけれども、たまたま宮城環境交付税、こちらのほうで今年度対応できるということで、そちらのほうは1月で工事を終わらせて、前倒しで終了しております。以上でございます。

○委員長（鈴木忠美君） よろしいですか。ほかにございませんか。14番遠藤委員。

○遠藤紀子委員 1点だけ歳入のほうでお伺いします。

25ページです。21款諸収入4項雑入の3目雑入の受講料でスポーツ教室、これが平成30年度の予算よりも80万円ほど増額になっております。この増額見込みの理由をお願いいたします。

○委員長（鈴木忠美君） 古澤班長。

○スポーツ振興班長兼総合体育館長（古澤晃一君） それでは、14番遠藤委員の質問にお答え申し上げます。

雑入ですね。スポーツ教室増額になっている理由でございますけれども、こちらの中身というのはプールのほうのフィットネス教室、それからプールの中のフィットネス教室、それから体育館のほうで行っているどちらかという高齢者向けの体操教室、そちらのほうの受講料になっております。それで、増額の主な理由はフィットネス教室、こちら大変好評を得ておりまして、それで1教室ふやしているということでございます。それで、常に今定員40名のところ、うれしい悲鳴なんですけれども、定員をオーバーしているような状況で、その辺を見込んで多く計上しております。

それから、体育館のほうの先ほど述べました高齢者向けの教室ですけれども、こちら先生が今年度はとりあえずと申しますか、お試しでこれまでその先生が町の臨時職員だったものですから、受講料というのは取らなかったんですね。それで、今年度取るということで予算を計上したんですけれども、まず有料になった場合、受講生が来るか来ないか、そういうちょっと心配というか、そういうのもあって多少少なく計上しておりました。それが今年度やってみたら大変好評ということで、その辺をこれまで受講数の平均ということで計上したのが主な増額の理由でございます。

○委員長（鈴木忠美君） 14番遠藤委員。

○遠藤紀子委員 今の話を伺いますと、非常に中高年といたしますか、多分高のほうの方が多いと思いますけれども、私もいろいろと評判を聞いております。ぜひこの辺もこの歳入のほうの質問ですのであれですけれども、今後もそのほうでぜひ幅広くこういうものがあるというのを報告していただきたいと思いますが、教室が1つふえるということですのでけれども、1つのみならず、今後もぜひふやしていただきたいと思いますが、その辺のお考えをお願いいたします。

○委員長（鈴木忠美君） 古澤班長。

○スポーツ振興班長兼総合体育館長（古澤晃一君） そうですね、教室のほう好評を得ておりますので、ただ、現状なかなかフィットネス教室のお部屋自体、今度こちらの教室で埋めると、一般の利用の方、その方のちょっと使える時間帯が少なくなるというようなことで、その辺はバランスを考えて前向きに取り組んでいきたいと考えております。

○委員長（鈴木忠美君） ほかに質疑ありませんか。12番伊勢委員。

○伊勢英昭委員 2点質問します。

116ページの2目8節の文化講演講師等謝礼というふうにありますけれども、去年まで載っておりませんでした。それから、その下の特別旅費も上がっています。それから、需用費についても食糧費、これが去年ありませんでしたけれども載っております。どのようなものを想定してこのような事業を考えられていらっしゃるのかが1点です。

それから、19節ですね。負担金、補助及び交付金ですけれども、河北美術展利府展、去年も60万円だったんですが、ことし52万円になっております。この8万円減額した理由は何かということでお聞きいたします。以上2点です。

○委員長（鈴木忠美君） 平塚副参事。

○生涯学習振興班副参事兼公民館長（平塚誠宣君） 12番伊勢委員にお答えいたします。

8節報償費の中に計上いたしました文化講演講師等謝礼でございますが、こちらにつきましては、文化複合施設の建設に伴いまして、町民の文化芸術に対する関心を高めるために、文化祭のオープニングの中に文化講演会ということを用意してございまして、こちらに講師3名分に対する謝礼として計上したものでございます。

なお、9節の旅費、食糧費等につきましてもこちらの文化講演会に関連したものでございます。

あと、19節負担金の河北美術展の関係でございますが、こちら、事業のほうから入場料収入を差し引いた金額を共催分担金ということで支払うことになっておりますが、こちら平成26年

度から平成30年度までの平均額ということで、今回減額で計上したものでございます。以上で
ございます。

○委員長（鈴木忠美君） よろしいですか。12番伊勢委員。

○伊勢英昭委員 文化講演ということで新たに文化祭で行うわけですね。私、一番危惧したのは
芸文と重なるのではないかなど。芸文で文化講演会やっておりますので、それと重なるのかな
ど思っていたんですけども、新たに別な企画ということでよろしいのでしょうか。

それから、河北美術展のほうもなぜ引かれるのかなということで、それはわかりましたので、
そちらのほうをちょっとお聞きいたします。文化講演会をお聞きいたします。内容としてもう
少し詳しく。

○委員長（鈴木忠美君） 平塚副参事。

○生涯学習振興班副参事兼公民館長（平塚誠宣君） 12番伊勢委員の再質問にお答えいたします。

こちらの文化講演会の内容等につきましては、文化祭の中に先ほども申しましたが、文化複
合施設の建設に向けて、機運を盛り上げるためということもありますので、こちらの文化芸術
にかかわるような事業を行いたいということで、内容等についていろいろ検討しているところ
でございます。

○委員長（鈴木忠美君） ほかに質疑ありませんか。5番小淵委員。

○小淵洋一郎委員 1点質問いたします。

123ページ、3目屋内温水プール運営事業費の8節報償費462万9,000円、講師謝礼という形で、
昨年は508万8,000円計上されておりますが、具体的に説明を求めます。

○委員長（鈴木忠美君） 古澤班長。

○スポーツ振興班長兼総合体育館長（古澤晃一君） 5番小淵委員の質問にお答え申し上げます。

プールのほうの報償費ですけども、内容につきましては、先ほど遠藤委員のほうにもお答
えしましたようにフィットネス教室、それからプールのほうのフィットネス教室、それから体
育館の高齢者向けの教室、こちらのほうの講師謝礼となっております。それで、減額している
んですけども、こちらは内容的には先ほど遠藤委員のほうにもお答え申し上げましたとおり、
フィットネス教室は1教室ふえております。ただ、単価のほう、今年度1回6,000円だったのを
今度下げまして5,500円ということで、この下げた理由というのがやはり近隣のほうと整合をと
ろうということで、500円下げております。それによって減額ということになっております。内
容のほうは、今年度よりも充実させた内容となっております。以上でございます。

○委員長（鈴木忠美君） よろしいですか。ほかに、2番鈴木委員。

○鈴木晴子委員 2点お伺いいたします。

55ページをお願いします。2款6項6目文化複合施設推進費の18節備品購入費でございますが、図書館の資料を5,500万円で購入するということでしたが、平成31年度で購入する理由をお伺いいたします。

2点目、96ページをお願いします。8款4項4目中央公園管理費の18節備品購入費でございますが、191万8,000円、こちらの備品の内容をお伺いいたします。以上でございます。

○委員長（鈴木忠美君） 鈴木班長。

○図書振興班長兼図書館長（鈴木由美君） 2番鈴木委員の御質問にお答えいたします。

18節備品購入費図書館資料購入費5,500万円につきまして、平成31年度に購入する理由ということの御質問でございますが、新図書館の図書購入につきましては、開館に向けまして、今後約5万冊の図書を購入していく予定でございます。これにつきましては、選書等も伴うものですから、平成31年度に約2万冊、平成32年度に約3万冊と2年にわたりまして計画的に図書を購入してまいりたいという考えでございます。以上です。

○委員長（鈴木忠美君） 和地主査。

○スポーツ振興班主査（和地 修君） 2番鈴木委員の質問に対してお答えさせていただきます。

備品購入費として計上させていただいている部分でございますけれども、中央公園に関する備品は、中央公園野球場のほうの改修工事の完了に伴いまして、不足分であります少年野球用のフェンスの購入のほうとなっております。また、あと多目的運動場に設置してあるサッカーゴールのほうが経年劣化に伴いまして、買い換えが必要ということになりましたので備品購入費の計上となっております。以上です。

○委員長（鈴木忠美君） 2番鈴木委員。

○鈴木晴子委員 それでは、図書館の図書のほうでございますけれども、2万冊購入ということで、その2万冊、実際箱の中に入れたままというか、保管する状態のままなのか、それとも今の図書館のほうの入れかえというか、そういうのはするのか。保管場所はどのようにするのかという部分をお伺いいたします。

それから、2点目の備品購入、中央公園のほうなんですけれども、サッカーゴールを設置するというので、その時期をお伺いいたします。

それから、施設の備品ということで、体育館の中の備品の購入はしないのかどうかお伺い

たします。

○委員長（鈴木忠美君） 鈴木班長。

○図書振興班長兼図書館長（鈴木由美君） 2番鈴木委員の再質問にお答えいたします。

2万冊購入した図書につきまして、既存の図書館との入れかえ等を行っていくのかという御質問かと思われませんが、これにつきましては、購入しました図書につきましては、一旦保管をいたしまして、今後、ICタグの貼付ですとか、エンコード作業、図書システムと本をつなぐ作業でございますが、こういった作業を経た上で、図書館のほうに開架書庫として提供させていただきたいという考えでございます。

ちなみに既存の図書館資料と合わせまして、新図書館の開架書庫には7万7,000冊の本をそろえて開館したいと考えております。現在既存図書館資料は開架書庫で約3万5,000冊、このうち除籍をしながら、整理をしていくということで、こういった作業も伴うものでございます。以上です。

○委員長（鈴木忠美君） 古澤班長。

○スポーツ振興班長兼総合体育館長（古澤晃一君） 鈴木委員の2点目の御質問についてお答え申し上げます。

まず、購入する野球場のフェンスのほうなんですけれども、こちらのほうにつきましては、金額がちょっと高額になります。少年野球用で外野用のフェンスということで、置く形のフェンスですけれども、これを一応今のところでは全て網羅するために56枚計上ということで、金額的にも高額になるものですから、入札案件になると考えております。それで、こちらのほうはすぐに年度が終わりましたら、入札のほうに対応していきたいと考えております。

サッカーゴールですね。サッカーゴールのほうにつきましては、あと新年度になりましたらすぐに購入します。4月中には購入を予定しております。

それから体育館のほうの備品なんですけれども、こちらは順次職員のほうで備品関係を定期的にチェックしております。それでやはり劣化というか、随分皆さん使っております、その傷んでいる部分を修繕等で対応しております。それで購入が必要なものを今もリストアップしているんですけれども、その辺、もうちょっと修繕では対応し切れないのを購入という形で前向きに検討してまいりたいと思います。以上でございます。

○委員長（鈴木忠美君） 鈴木班長。

○図書振興班長兼図書館長（鈴木由美君） 2番鈴木委員の再質問に追加、補足でお答えさせて

いただきます。

先ほど図書の購入、保管の件で話をいただきましたが、平成31年度は参考図書、基本図書、全集などを重点的に購入してまいります。具体的には百科事典、辞書、地図、個人全集、文学全集などでございます。

なお、保管場所につきましては、平成31年度、32年度合わせまして、20冊の箱詰めにして、約4段重ねの大体3,000箱での保管で想定をしております。保管場所につきましては、今後町当局と検討してまいりますので、御理解をいただきたいというふうに思います。以上です。

○委員長（鈴木忠美君） 2番鈴木委員。

○鈴木晴子委員 そうすると、今年度2万冊の本を管理するというので、かなりの作業になるかと思うんですが、ICタグの取り付け等、今いらっしゃる職員の方で作業をされるのか、その部分を再度お伺いいたします。

それから、体育館のほうなんですけれども、備品のほうなんですけど、職員のほうで検討しながら購入するものを購入していくということでしたが、現在、バドミントンのコートを使えていない状態になっているかと思うんですが、そちらはすぐに対応できるような内容なのか、使用されている方は困っているようなので、その辺どのように対応するのかお伺いいたします。

○委員長（鈴木忠美君） 鈴木班長。

○図書振興班長兼図書館長（鈴木由美君） 鈴木委員の再々質問にお答えいたします。

まず、図書の今後の購入につきましてですが、職員で購入していくのかという御質問でございますが、予定としましては、平成31年度は既存図書館の購入資料とあわせまして、図書振興班の職員で選書、購入をしております。新図書館購入も加わりまして、既存図書館資料購入と合わせての作業と、かなりのことと想定しております。これまでのやり方を工夫し、効率よく行っていくことが求められるところです。この辺を今後検討しながら進めてまいりたいというふうに考えております。

なお、その後の本へのICタグの貼付作業、それからICタグ貼付に伴いますエンコード作業、エンコード作業というのは本と図書館システムをつなぐ作業でございますが、こちらのほうは委託で行ってまいりたいという考えでございます。予算につきましては平成32年度で計上してまいりたいというふうに考えております。以上です。

○委員長（鈴木忠美君） 古澤班長。

○スポーツ振興班長兼総合体育館長（古澤晃一君） 鈴木委員の再々質問にお答え申し上げます。

バドミントンのほうですけれども、支柱のほう、声とかあるのがちょっと先ですね、ネットを引っかける部分なんですけれども、ここをちょっと破損して、それで利用者で大変親切な方がいらっしやいまして、木材でうまく加工してつけて、今使用しているような1本の支柱があります。そういうのもありますので、財政当局とも協議して、購入等、もしくは修繕ということで検討してまいりたいと思います。以上でございます。

○委員長（鈴木忠美君） ほかに質疑ありませんか。6番安田委員。

○安田知己委員 1つだけお聞きします。11ページです。上から3番目に、屋内温水プール使用料というのがありまして56万2,000円計上されているんですけども、平成30年度と同じような使用料になっているんですね。利用者数というのをどういうふうに考えているのかまず1つお聞きします。というのも、今、屋内温水プールに行きますと、看板が立ってまして、ろ過器が故障していて使えないと。いつ直るかというのもちょっと不明だということが書いてあるんですけども、プールが使えるようになるのというのはいつごろになるか、その辺のことも踏まえてお聞かせください。

○委員長（鈴木忠美君） 古澤班長。

○スポーツ振興班長兼総合体育館長（古澤晃一君） 6番安田委員の御質問にお答え申し上げます。

プールのほうの使用料でございますが、こちらは見込みということで今年度今現在、プールのほうのろ過器、それからボイラーの修繕ということで休館しております、大変申しわけなく思っております。それで、こちらの使用料は、今年度たまたま1月から休館しておりますけれども、夏場猛暑でそのときに入場制限をかけるぐらいの大変な盛況で、そういったので利用者が伸びて、使用料が当初見込み同様という、休館してもですね、そういった状況になっております。それで、これはあくまで過去の平均値をもとに出しているものでございます。それで、現在の状況でございますけれども、急いでというか、ろ過器のモーターベアリングのほうに故障しまして、そちらのほうは受注生産ということで、製造から入っております。それで、業者のほうからも三、四カ月かかるのではないかとということでもうほぼ完成してきておりますので、遅くとも4月の中旬までにはまた再開したいと考えております。以上でございます。

○委員長（鈴木忠美君） 6番安田委員。

○安田知己委員 今までも故障とかがあって、非常にその辺苦勞しているんだなというのはわかるんですけども、今回、そのろ過器を直すと、ほとんどあとは改修しないでいけるかなとい

うような形で思っているのでしょうかね。やっぱり故障が多いじゃないですか。ことしだけじゃなくて、やっぱりどこかこっかまた壊れる可能性というのはあるのかどうか、その辺もお聞かせください。

○委員長（鈴木忠美君） 古澤班長。

○スポーツ振興班長兼総合体育館長（古澤晃一君） 安田委員の再質問にお答え申し上げます。

正直申しまして、プールのほうの機械設備、その辺というのはもう修繕ではなかなか賄い切れなくなっているというのが現状でございます。修繕にしても、また直しても、正直部分部分ですので、直しても今度は違うところが故障するとか、そういった状況が起きるのではないかとこのも予想されております。ただ、直すにしても、今回の小淵議員さんのほうからも一般質問で御質問出されておりますけれども、費用のほうは1回1回が高額なので、何百万円、それから例えば全部それでは修繕となると何千万円、まして更新になると億単位でかかるものと考えております。ですので、今回ろ過器を修繕しましたけれども、またいつ何時また、メンテナンスは当然毎月行っているんですけれども、それでもいつ何時に大きな故障というか、それが発生するというのは、ちょっともしかしたらまた出てくる可能性もございます。以上でございます。

○委員長（鈴木忠美君） 6番安田委員。

○安田知己委員 本当に故障が多くて、苦勞しているというのは本当に理解できるんです。何とかそれをしなければならぬというのは多分一般質問で行くと思うんですけれども、使えない間ですけれども、ここを利用している子供たちの水泳教室とか、高齢者の健康づくりということでも使っている方がいらっしゃるんで、修繕とか、故障の際は例えばグランディとかにそういう方に入っていただいて、その分を補償いただけるみたいな形にしてあげないと、ここを利用している方々というのが本当に大変なんじゃないかなと思うんですけれども、その辺のことはどういうふうにお考えでしょうか。

○委員長（鈴木忠美君） 古澤班長。

○スポーツ振興班長兼総合体育館長（古澤晃一君） 安田委員の再々質問にお答え申し上げます。

グランディはすぐそばということもあって、幸い委託業者も同じ業者ですので、そういったのもあって、グランディさんを紹介したりということはあります。それから、あと近隣の松島だったり、多賀城だったり、その辺は促してはいるんですけれども、あとその辺のケアというか、その辺は今後も検討していきたいと思っております。以上でございます。

○委員長（鈴木忠美君） ほかに質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（鈴木忠美君） 質疑がありませんので、以上で生涯学習課の予算審査を終わります。

当局は退席願います。

ここで暫時休憩します。再開は10時30分とします。

午前10時14分 休 憩

午前10時24分 再 開

○委員長（鈴木忠美君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

審査日程表により教育総務課の予算審査を始めます。

内容の説明に先立ち、教育総務課長より本日出席している説明員を紹介願います。教育総務課長。

○教育総務課長（庄司幾子君） 皆様、お疲れさまでございます。

本日の予算審査特別委員会に当たりまして、教育総務課の出席者の紹介をさせていただきます。

教育長、本明陽一でございます。（「引き続きどうぞよろしく願いいたします」の声あり）

教育次長、佐藤博昭でございます。（「佐藤でございます。どうぞよろしく願いいたします」の声あり）

続きまして、学校教育班の職員を紹介いたします。

学校教育班長、鈴木義光です。（「鈴木義光です。よろしく願いいたします」の声あり）

主幹の鈴木厚広です。（「鈴木厚広です。よろしく願いいたします」の声あり）

主査の内田由希子です。（「内田由希子です。よろしく願いいたします」の声あり）

続きまして、総務給食班の職員を紹介いたします。

総務給食班長佐々木辰己です。（「佐々木辰己です。よろしく願いいたします」の声あり）

主任主査の只野誠亮です。（「只野誠亮です。よろしく願いいたします」の声あり）

技術主査の橋浦真徳です。（「橋浦真徳です。よろしく願いいたします」の声あり）

続きまして、学校給食センターの職員を紹介いたします。

主幹兼学校給食センター所長佐藤幸子です。（「佐藤幸子です。よろしく願いいたします」の声あり）

平成31年3月予算審査特別委員会会議録（3月11日月曜日分）

主任主査の姉崎裕子です。（「姉崎裕子です。よろしく願いいたします」の声あり）

私、教育総務課長の庄司幾子でございます。どうぞよろしく願いいたします。

○委員長（鈴木忠美君） 次に、所管事項の内容の説明を願います。教育総務課長。

○教育総務課長（庄司幾子君） 初めに、「町はひとつの学校」を基本理念とした教育行政に対する御理解と御協力に深く感謝申し上げます。

教育総務課関係の主な事業につきましては、新学習指導要領に基づき、情報教育環境の充実を図るため、現在使用している教育用コンピュータ及び校務用コンピュータの賃貸借期間満了による更新に合わせ、教育用タブレット等のICT機器の整備を進めてまいります。

また、不登校や不登校傾向の児童生徒への支援対策として、平成29年度より実施している心のケアハウス事業を平成31年度も継続実施し、不登校児童生徒が学校復帰に向けて、学習する居場所を整え、支援体制の充実を図ってまいります。

それでは、平成31年度当初予算の主なものにつきまして御説明を申し上げます。

初めに、歳入につきまして御説明いたします。

平成31年度利府町各種会計予算説明書①の一般会計の9ページをお開きください。

13款1項4目1節教育費負担金151万8,000円でございますが、学校管理下における児童生徒の災害に係る災害共済給付制度掛け金の保険者負担分でございます。

次に、14ページをお開きください。

15款2項6目1節幼稚園就園奨励費補助金960万4,000円につきましては、前年度対比43%の減となっております、理由といたしましては、これまで就園奨励費の対象であった町内4幼稚園のうち、3幼稚園が子ども・子育て支援法に基づく施設型給付を受けることから、対象外となり、対象園児が減ることによるものでございます。内容といたしましては、私立幼稚園に入園している幼児を持つ保護者の課税状況に応じて、入園料、保育料の一部を補助し、保護者の負担軽減を図るための国庫補助金でございます。

15款2項6目2節教育法関係補助金につきましては、要保護期及び特別支援教育に係る児童生徒の就学に対しての国庫補助金として126万9,000円を計上しております。

次に、19ページをお開き願います。

16款2項7目1節被災児童生徒就学支援事業費補助金71万3,000円につきましては、被災により就学困難となった児童生徒に対して町が行う就学援助事業への補助金でございます。

2節スクールソーシャルワーカー配置事業補助金377万4,000円につきましては、児童生徒の

いじめ、虐待等の生徒指導上の課題に対して、専門的知識を持ったスクールソーシャルワーカーを配置する事業への補助金でございます。

3節被災幼児就園支援事業費補助金23万4,000円につきましては、前年度対比86%の減となっておりますが、減額の理由は、卒園等により対象となる被災園児が減少したことによるものでございます。内容といたしましては、私立幼稚園に通う被災幼児に対する就園支援のため町が行う幼稚園奨励事業への補助金でございます。

4節みやぎ子どもの心のケアハウス運営支援事業費補助金979万円につきましては、不登校や不登校傾向の児童生徒への支援対策として実施する子どもの心のケアハウス運営支援事業への県補助金でございます。

次に、20ページをごらんください。

6節小学校入学準備支援事業費補助金28万3,000円につきましては、子育て家庭等における経済的負担の軽減を図るため町が行う小学校入学準備支援事業への県補助金でございます。

次に、25ページをお開き願います。

21款4項3目5節学校給食費収入1億7,604万9,000円につきましては、小学校6校、中学校3校の学校給食費でございます。食育と地場産品の使用を推進し、児童生徒の適切な栄養価の維持を図るとともに、安心して安全、おいしい給食を提供してまいります。

続きまして、歳出について御説明を申し上げます。

101ページをお開き願います。

10款1項1目教育委員会費69万7,000円につきましては、教育委員会に関する経費で、教育委員の報酬などを計上しております。

次に、102ページをお開き願います。

2目事務局費8,698万8,000円につきましては、主に教育長、教育次長、教育総務課長及び総務給食班職員の人件費、学校環境整備作業員の賃金等となっております。

103ページをごらんください。

3目学校教育費2億9,385万9,000円につきましては、前年度対比で15%の減となっております。減額の主な理由は、歳入でも御説明しましたとおり、幼稚園就園奨励費の減によるものでございます。内容といたしましては、学校教育班の職員人件費、サポートティーチャー、特別支援助手、学校教育専門員、教育相談専門員、また平成29年度から行っております子どもの心のケアハウス事業に係るスーパーバイザー、学びサポーターなどの報酬や各種業務委託料、幼

稚園等に対する補助金、就学援助費等の扶助費を計上しております。

主な事業内容につきまして御説明を申し上げます。

104ページをお開きください。

8節の報償費467万3,000円につきましては、スクールソーシャルワーカー活用事業のほか、就学時健康診断に係る医師への謝礼等を計上しております。

105ページをごらんください。

13節委託料8,781万円の主なものとしては、東部地区スクールバス運行事業となっており、児童生徒の安全な通学に要する6台のスクールバスを運行するため業務委託料を計上しております。

19節負担金、補助金及び交付金4,515万1,000円の主なものにつきましては、日本スポーツ振興センターへの負担金、私立幼稚園就園奨励費補助金、私立幼児教育施設運営費補助金及び町立学校児童生徒大会参加費補助金などを計上しております。

106ページをお開き願います。

20節扶助費2,313万8,000円の主なものにつきましては、要保護及び準要保護認定を受けた児童生徒への支援費となっております。また、町内に住む児童生徒の保護者の教育に係る経済的負担の軽減を図るため、小中学校へ入学する際に運動着を支給する入学支援事業に係る経費として小中学校合わせて721万6,000円を計上しております。

次に、小学校費関係について御説明を申し上げます。

10款2項1目学校管理費3,011万4,000円につきましては、小学校6校における学校教育全般の管理に要する経費で、主なものとしては、校医、薬剤師、学校図書業務員の報酬のほか、学校で使用する消耗品等が計上されております。

108ページをお開き願います。

2目教育振興費896万9,000円の主なものにつきましては、小学校での教育活動に要する消耗品や教育用備品の購入等に要する経費でございます。

次に、109ページをごらんください。

3目学校施設費9,491万4,000円につきましては、前年度対比43%の減となっております。減額の主な理由につきましては、平成30年度まで実施していた利府小学校建替え事業の終了によるものでございます。内容といたしましては、利府小学校トイレ改修工事の実施設業務や、学校施設等長寿命化計画の策定業務のほか、学校施設等の維持管理業務などがございます。

14節使用料及び賃借料2,036万3,000円につきましては、前年度対比59%の減となっておりますが、減額の主な理由は、利府小学校校舎建替え事業の完了に伴い、仮設校舎の賃貸借契約が終了したことによるものでございます。内容といたしましては、仮設校舎の賃借料やICT機器等の賃借料のほか、学校施設における各種機器の賃借料でございます。

110ページをお開きください。

15節工事請負費2,027万円につきましては、前年度対比66%の減となっております。減額の理由は、平成30年度で実施した利府小学校の太陽光発電設備設置工事が終了したことによるものでございます。内容といたしましては、しらかし台小学校のプール改修工事及びしらかし台小学校外2校の高圧電気設備改修工事等でございます。

続きまして、中学校費関係について御説明を申し上げます。

10款3項1目学校管理費1,743万9,000円につきましては、中学校3校における学校教育全般の管理に要する経費で、主なものとしては、校医、薬剤師、学校図書業務員の報酬のほか、学校で使用する消耗品等が計上されております。

続きまして、112ページをお開きください。

2目教育振興費380万9,000円の主なものにつきましては、中学校での教育活動に使用する消耗品や教育用備品の購入等に要する経費でございます。

3目学校施設費5,057万1,000円につきましては、中学校3校の施設管理等に要する経費でございます。

113ページをごらんください。

主なものについて御説明いたします。14節使用料及び賃借料1,256万4,000円につきましては、前年度対比134%の増となっております。増額の主な理由としましては、現在使用している教育用、校務用コンピュータは、賃貸借期間終了による再リースのため、安価な契約額でしたが、更新により通常の価格設定になること。また、更新に合わせ、教育用タブレットなどのICT機器の整備を進めるため、増額になるものでございます。内容といたしましては、ICT機器及び教育用、校務用コンピュータ賃借料のほか、学校施設における各種機器の賃借料でございます。

15節工事請負費946万7,000円につきましては、しらかし台中学校のプール改修工事及びしらかし台中学校外1校の高圧電気設備改修工事でございます。

続きまして、学校給食関係について御説明申し上げます。

123ページをお開き願います。

10款5項4目学校給食施設管理費4,669万8,000円につきましては、みんなのお昼キャロット館とみんなのお昼ポテト館の維持管理に要する経費でございます。

126ページをお開き願います。

5目学校給食費2億5,340万6,000円につきましては、主に11節需用費1億7,729万3,000円の給食用食材を購入するための賄い材料費と13節委託料7,601万3,000円の学校給食調理、配送等に要する委託料となっております。

次に、153ページをお開き願います。

平成31年度当初提出分、債務負担行為の小中学校ICT機器及び教育用・校務用コンピュータ賃貸借事業につきましては、現契約の教育用コンピュータ賃貸借事業及び校務用コンピュータ賃貸借事業が平成31年8月でリース契約が満了することから、更新をするものでございます。賃貸借期間は平成31年9月から平成36年8月までの5年間でございますが、平成32年4月から平成36年8月までの賃借料について債務負担の設定を行うものでございます。

また、学校給食調理、配送等業務委託につきましては、現契約が平成31年7月で契約満了となり、更新時期になっていることから、更新後の契約を平成31年8月から平成34年7月までの3年間とし、平成32年4月から平成34年7月までの委託料について、債務負担の設定を行うものでございます。

以上で教育総務課関係の予算の概要説明を終わります。御審議のほどどうぞよろしくお願いいたします。

○委員長（鈴木忠美君） 内容の説明が終わりましたので、直ちに質疑を行います。質疑の発言を許します。質疑ありませんか。3番西澤委員。

○西澤文久委員 110ページ、工事請負のしらかし台小学校のプール改修工事、それから113ページのしらかし台中学校改修工事で、これ1回震災後に工事をしているはずなんですけれども、このときというのはどの程度の工事だったんですか。小学校。

○委員長（鈴木忠美君） ただいまの質疑に対し、当局、答弁願います。橋浦技術主査。

○総務給食班技術主査（橋浦真徳君） 3番西澤議員の御質問にお答えいたします。

震災当時、しらかし台小学校のプール復旧工事を行いましたけれども、そちらにつきましては、のり面の崩落に伴いまして、プールサイドのほうまで補修を行ってございました。しかしながら、今回のプール改修工事につきましては、しらかし台中学校も同様になりますが、プール

の水槽部分の塗膜の劣化が著しいことから、そちらを剥離、取り除きまして、最終的に防水シートで改修する工事になります。以上でございます。

○委員長（鈴木忠美君） 3番西澤委員。

○西澤文久委員 補足説明書でも、防水シート工事ということで、これはことしの夏にはきちんと使えるようになるのでしょうか。

○委員長（鈴木忠美君） 橋浦技術主査。

○総務給食班技術主査（橋浦真徳君） 3番西澤議員の再質問にお答えいたします。

工事期間としましては、1カ月弱を想定しておりますので、連休明けから工事に着手できれば6月のプール開始までには間に合うものと考えております。以上でございます。

○委員長（鈴木忠美君） ほかに質疑ございませんか。5番小淵委員。

○小淵洋一郎委員 1点質問いたします。

25ページ、21款4項3目雑入第5節の学校給食費収入というところで、先ほどの説明で、3中学校6小学校という説明でありましたが、小学校6校について、過去3年間、平成27年、28年、29年度の実績を説明願います。

○委員長（鈴木忠美君） 佐藤所長。

○総務給食班主幹兼学校給食センター所長（佐藤幸子君） 5番小淵委員の御質問にお答えいたします。

小学校のみということだったんですけれども、小中学校合わせての収入状況でお答えさせていただきたいと思います。平成27年度の収入に関しましては99.48%の収入率でございました。平成28年度の収入率に関しましては99.74%、平成29年度の収入率は99.61%になってございます。以上です。

○委員長（鈴木忠美君） 5番小淵委員。

○小淵洋一郎委員 収入額を聞いたんですけれども、小学校、中学校を分離していないのでしょうか。

○委員長（鈴木忠美君） 佐藤所長。

○総務給食班主幹兼学校給食センター所長（佐藤幸子君） 申しわけございません。今分離しての額は、ちょっと資料を持ってきてはいないんですけれども、合わせての額のほうでお答えしたいと思います。平成27年度は調定額が1億7,896万8,604円に対しまして、収入額が1億7,803万3,500円、平成28年度になりますと調定額が1億7,793万7,024円に対しまして、収入額が1億

平成31年3月予算審査特別委員会会議録（3月11日月曜日分）

7,747万9,054円、平成29年度は調定額が1億7,709万9,535円に対しまして、収入額が1億7,640万6,757円になっております。小学校と中学校のそれぞれの収入率、収入額に関しましては、大変申しわけございません。後ほど資料のほうを提供したいと思います。以上です。

○委員長（鈴木忠美君） 5番小淵委員。

○小淵洋一郎委員 これは町長の施政方針である小学校給食費の無料化というところで私はお聞きしたかったですけれども、1億7,000万円というところのもっと少ない額になると思います。それで、生徒数については、小学生ですよね。の生徒数については今後減少傾向にあるのか、もしくは増加傾向にあるのかお答え願います。

○委員長（鈴木忠美君） 鈴木主幹。

○学校教育班主幹（鈴木厚広君） 5番小淵委員の御質問にお答え申し上げます。

今、来年度の4月1日現在の見込み数というものを推計しておりまして、平成30年5月1日現在と比較いたしますと、平成31年4月1日現在では、小学生で39名減少、中学生で25名ほど減少するというふうな見込みを持っております。少子高齢化ということも話題になりますけれども、若干の増減とかはありますが、微減の傾向ではないかというふうなことで捉えております。以上です。

○委員長（鈴木忠美君） ほかに質疑ありませんか。7番木村委員。

○木村範雄委員 110ページ、15節の工事請負費で小学校の高圧電気施設の改修工事がしら小、青山、菅谷台、あと中学校のほうも高圧電気の改修が入っていますけれども、今度のエアコンの設置なんかも入ってくるんですけれども、その対応になっているのか、この特別な事情があって改修に入ったのかをお尋ねします。

○委員長（鈴木忠美君） 橋浦技術主査。

○総務給食班技術主査（橋浦真徳君） 7番木村委員の御質問にお答えいたします。

今回の高圧の改修につきましては、保安協会さんのほうから耐用年数が経過している変圧機、ケーブル等について、改修が必要だということで来ております。そちらについて改修するものでありますが、中身によっては今後発注するエアコンの工事とふくそうするところが出てくる場合には、そちらを除いた上で発注したいと考えております。以上でございます。

○委員長（鈴木忠美君） 7番木村委員。

○木村範雄委員 エアコン設備が入ったときに、容量の増というのが多分これから出てくるのかなど。今回、先行してやるので、そこまでいければいいのかなと思ってちょっと聞いたんです。

けれども、結果からすると、電気の量が大きくなったことによって高圧受電設備の改修はもう一度入ってくるということによろしいでしょうか。

○委員長（鈴木忠美君） 橋浦技術主査。

○総務給食班技術主査（橋浦真徳君） 木村委員の再質問にお答えいたします。

今回発注するエアコンの工事につきましては、今回更新を予定している高圧設備のところと重複しないように、精査をしまして、それぞれ別で発注したいと考えております。以上でございます。

○委員長（鈴木忠美君） ほかに質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（鈴木忠美君） 質疑がありませんので、以上で教育総務課の予算審査を終わります。

当局は退席願います。

ここで暫時休憩します。再開は11時5分とします。

午前10時53分 休憩

午前11時02分 再開

○委員長（鈴木忠美君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

審査日程表により文化複合施設推進室の予算審査を始めます。

内容の説明に先立ち、文化複合施設推進室長より本日出席している説明員を紹介願います。

文化複合施設推進室長。

○文化複合施設推進室長（庄子 敦君） それでは、本日出席しております文化複合施設推進室の説明員を紹介いたします。

まず初めに、文化複合施設推進班長の上野昭博でございます。（「上野昭博です。よろしくお願いたします」の声あり）

同じく、主幹の山家健志です。（「山家健志です。よろしくお願いたします」の声あり）

同じく、主任主査の伊藤大樹です。（「伊藤大樹です。よろしくお願いたします」の声あり）

私、文化複合施設推進室長の庄子 敦でございます。どうぞよろしくお願いたします。

○委員長（鈴木忠美君） 次に、所管事項の内容の説明を願います。文化複合施設推進室長。

○文化複合施設推進室長（庄子 敦君） それでは、文化複合施設推進室所管の平成31年度予算の説明に先立ちまして、事業の進捗状況及び今後の事業予定につきまして御説明を申し上げます。

す。

初めに、進捗状況につきましては、施設用地の移転補償につきまして、1名の方を除きまして、全て移転が完了いたしております。施設用地の未契約の案件につきましては、事業協力の内諾をいただいておりますが、交渉中に第三者による当該用地の権利設定がなされたため、当該土地所有者の方に権利設定の解除等を依頼している状況でございます。当該用地に関しましては、事業用地東側の駐車場用地であり、第1期事業の建物等を整備する箇所には、影響しない箇所ではございますが、早期に本事業を完了するため、引き続き用地取得できるように努力してまいります。

工事の進捗につきましては、文化複合施設用地の造成工事、関連します町道太子堂3号線外街路道路整備事業が平成31年3月に完了の予定でございます。

また、二酸化炭素の排出抑制や、ランニングコストの削減のため、地中熱利用設備の導入を計画しており、平成31年1月に調査業務が完了いたしました。今後、平成31年度及び平成32年度におきまして、建築工事に並行いたしまして、地中熱交換機及びヒートポンプを設置する予定でございます。

なお、建築工事に関しましては、1月に行われました入札は不調という結果でありました。再度設計内容を精査しまして、平成32年度末の完成を目指しまして、事業を推進してまいりたい考えでございます。

平成31年度予算の内容につきまして、利府町各種会計予算説明書①に基づきまして御説明を申し上げます。

初めに歳入予算についてでございます。

14ページをお願いいたします。

15款2項5目土木費国庫補助金1節社会資本整備総合交付金4億7,097万2,000円のうち、文化複合施設推進室で所管しますのは、新太子堂地区都市再生整備計画事業費交付金の3億604万4,000円でございます。計上した予算につきましては、対象となる事業費に40%の補助率を乗じた見積額となっております。事業の内容につきましては、後ほど歳出予算で御説明を申し上げます。

21ページをお願いいたします。

17款1項2目利子及び配当金1節利子及び配当金の347万7,000円のうち、文化複合施設推進室で所管しますのは、図書館建設基金18万3,000円でございます。基金利子を計上しているもの

でございます。

24ページをお願いいたします。

19款2項9目図書館建設基金繰入金5,500万円につきましては、文化複合施設のオープンに備え、図書館資料を購入するため、基金繰り入れを行うものでございます。

26ページをお願いいたします。

21款4項3目雑入7節二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金3,789万7,000円につきましては、地中熱利用設備設置工事を行うものでございます。計上した予算につきましては、公益財団法人日本環境協会からの補助金で、対象となる事業費に3分の2の補助率を乗じた見積額となっております。

同じく26ページの21款4項3目10節その他の雑入146万9,000円のうち、1万2,000円につきましては、文化複合施設用地内にある電柱の行政財産目的外使用料を計上したものでございます。

次に、歳出予算につきまして御説明申し上げます。

55ページをお願いいたします。

2款6項6目文化複合施設推進費13億7,319万6,000円につきましては、文化複合施設の整備を行うための経費でございます。前年度と比較いたしまして、8億4,668万4,000円、約62%の増額となっております。増額の主な理由につきましては、平成31年度から文化複合施設の建築工事の本格的な着手を予定していることによるものでございます。主な内容といたしましては、12節役務費14万円につきましては、文化複合施設建築工事に伴う建築確認中間審査手数料、水道設計審査手数料、そして水道工事の検査手数料の予算を計上したものです。

13節委託料1,250万円につきましては、平成31年度及び平成32年度に継続して文化複合施設建築工事の施工管理を行うための平成31年度分の委託料計上しているものでございます。

15節工事請負費12億5,881万8,000円につきましては、平成32年度まで継続して実施します文化複合施設建築工事及び地中熱利用設備設置工事、それぞれ平成31年度分の予算を計上したものでございます。

17節備品購入費につきましては、所管が生涯学習課図書振興班となっております。

19節負担金、補助及び交付金82万円につきましては、水道加入金81万円と研修会参加に必要な負担金を計上したものです。

22節積立金18万3,000円につきましては、図書館建設基金の利子の積立額を計上しております。

なお、120ページの10款4項図書館建設基金費につきましては、2款6項6目文化複合施設推

進費22節で計上したため、廃目としております。

以上が文化複合施設推進室にかかわる平成31年度予算の概要でございます。よろしく御審議のほどをお願いいたします。

○委員長（鈴木忠美君） 内容の説明が終わりましたので、直ちに質疑を行います。質疑の発言を許します。質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（鈴木忠美君） 質疑がありませんので、以上で文化複合施設推進室の予算審査を終わります。

当局は退席願います。

審査日程表により**会計室の予算審査**を始めます。

内容の説明に先立ち、会計管理者より本日出席している説明員を紹介願います。会計管理者。

○会計管理者兼会計室長（小幡純一君） 本日出席しております会計室の説明員を紹介いたします。

会計班長の星 浩幸です。（「星 浩幸です。よろしく申し上げます」の声あり）

主任主査の島津恵子です。（「島津恵子です。よろしく申し上げます」の声あり）

私、会計管理者兼会計室長の小幡純一です。どうぞよろしく申し上げます。

○委員長（鈴木忠美君） 次に、所管事項の内容の説明を願います。会計管理者。

○会計管理者兼会計室長（小幡純一君） それでは、会計室所管の平成31年度当初予算の主な内容につきまして、各種会計予算説明書①によりまして御説明いたします。

初めに、歳入について御説明いたします。

8ページをお開き願います。

13款1項1目総務費負担金3節ファームバンキング利用負担金1万円でございますが、昨年12月より開始しました口座振替の電送化に伴う水道事業所からの負担金でございます。

次に、24ページをお開き願います。

21款2項1目預金利子1,000円につきましては、町有地の賃貸借契約保証金の運用により生ずる利子でございます。

続きまして、歳出につきまして御説明いたします。

32ページをお開き願います。

2款1項2目会計管理費でございますが、本年度3,485万4,000円を計上しております。前年

度とほぼ同額となっております、主なものは職員の人件費でございます。

33ページ、11節需用費16万3,000円につきましては、収入伝票の印刷など、出納事務に要する経費でございます。

12節役務費につきましては、歳入でも御説明いたしましたが、昨年12月から町の支払いに係るデータの送信及び現金や保育料等の口座振替に係るデータの送受信のための回線接続に要する経費でございます。

以上が会計室の平成31年度の当初予算の概要でございますので、御審議いただきますようよろしくお願いいたします。

○委員長（鈴木忠美君） 内容の説明が終わりましたので、直ちに質疑を行います。質疑の発言を許します。質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（鈴木忠美君） 質疑がありませんので、以上で会計室の予算審査を終わります。

当局は退席願います。

審査日程表により **監査委員会事務局及び選挙管理委員会事務局の予算審査**を始めます。

内容の説明に先立ち、監査委員事務局長兼選挙管理委員会事務局長より本日出席している説明員を紹介願います。事務局長。

○監査委員会事務局長兼選挙管理委員会事務局長（庄司英夫君） それでは、本日説明員として出席しております監査委員事務局・選挙管理委員会事務局の職員を紹介いたします。

初めに、選挙管理委員会事務局主幹の櫻井 渉です。（「櫻井 渉です。よろしくお願いします」の声あり）

次に、監査委員事務局主査の佐々木恵です。（「佐々木恵です。よろしくお願いいたします」の声あり）

私、両事務局長の庄司英夫です。どうぞよろしくお願いいたします。

○委員長（鈴木忠美君） 次に、所管事項の内容の説明を願います。事務局長。

○監査委員会事務局長兼選挙管理委員会事務局長（庄司英夫君） それでは、監査委員事務局及び選挙管理委員会事務局所管の平成31年度の当初予算の内容につきまして、各種会計予算書①により、その概要を説明いたします。

初めに、選挙管理委員会事務局の当初予算から御説明いたします。

20ページをお開き願います。

平成31年3月予算審査特別委員会会議録（3月11日月曜日分）

最初に、歳入予算でございますが、16款3項1目5節の選挙費委託金2,392万2,000円を計上しております。歳入の内容としましては、海区選挙人名簿調整費と在外選挙人名簿制作費を昨年と同額で計上しております。加えて、平成31年度におきましては、今年7月で任期満了を迎える参議院議員及び11月に任期満了を迎える宮城県議会議員選挙執行費用として交付される選挙費委託金をそれぞれ計上しております。

次に、歳出予算について御説明いたします。

46ページをお開きください。

2款4項1目選挙管理委員会費でございますが、予算額は前年度より161万6,000円増の924万4,000円を計上しております。増額の主な理由は、事務局職員の異動による人件費でございます。予算の内容としましては、選挙管理委員会委員報酬、選挙管理委員会の運営に要する費用、職員1名分の人件費等を計上しております。

続いて、2款4項2目行事啓発費でございます。予算額は昨年度とほぼ同額の25万1,000円を計上しております。内容としましては、明るい選挙啓発ポスターコンクール等記念品や、成人式での新成人啓発物資の購入など、啓発に要する費用を計上しております。

続いて、2款4項3目参議院議員選挙費でございます。予算額は1,285万8,000円を計上しております。主な内容としましては、本年7月28日に任期満了を迎える参議院議員の通常選挙執行に係る経費で、投票管理者、立会人及び選挙管理委員会委員の報酬、事務従事者の手当、選挙チラシなどの印刷費、入場券などの郵送料、ポスター掲示場設置工事費など、選挙に係る費用を計上しております。

続きまして、48ページ、49ページをごらんください。

2款4項4目利府町議会議員選挙費でございます。予算額は1,395万4,000円を計上しております。予算の主な内容は、本年9月10日に任期満了を迎える利府町議会議員の一般選挙執行に係る経費で、投票管理者、立会人等、選挙管理委員会委員の報酬、事務従事者の手当、候補者表示物等の購入や、投票用紙、印刷に係る需用費、入場券や候補者選挙運動用はがき等の郵便料、ポスター掲示場設置費など、選挙に係る費用を計上しております。

次に、2款4項5目宮城県議会議員選挙費でございます。予算額は1,104万8,000円を計上しております。予算の主な内容は、本年11月12日に任期満了を迎える宮城県議会議員の一般選挙に係る経費で、投票管理者、立会人及び選挙管理委員会委員の報酬、事務従事者の手当、入場券などの郵送料、ポスター掲示場設置費など、選挙に要する費用を計上してございます。

続きまして、監査委員事務局の予算の概要について御説明いたします。

監査事務局は、歳出のみの計上でございます。

56ページをお開き願います。

2款7項1目監査委員費でございますが、予算額は前年度より72万6,000円減額の1,763万2,000円を計上しております。減額の主な理由は職員の異動による人件費でございます。予算の主な内容としましては、例月出納検査、決算審査、定期監査などに伴う監査委員の報酬と、費用弁償のほか、宮城黒川地方監査委員協議会の負担金、職員2名分の人件費など、監査事務に要する費用を計上しております。

以上が監査委員事務局及び選挙管理委員会事務局の平成31年度の当初予算の概要でございます。御審議のほどよろしくお願ひいたします。

○委員長（鈴木忠美君） 内容の説明が終わりましたので、直ちに質疑を行います。質疑の発言を許します。質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（鈴木忠美君） 質疑がありませんので、以上で監査委員事務局及び選挙管理委員会事務局の予算審査を終わります。

当局は退席願います。

審査日程表により、**議会事務局の予算審査**を始めます。内容の説明に先立ち、議会事務局長より、本日出席している説明員を紹介願います。議会事務局長。

○議会事務局長（鈴木則昭君） それでは、説明員として出席しております議会事務局職員を紹介いたします。

主幹の土屋俊介です。（「土屋です。よろしくお願ひします」の声あり）

主任主査の利 玲子です。（「利です。よろしくお願ひいたします」の声あり）

記録席におります主事の竹内春菜でございます。（「竹内です。よろしくお願ひします」の声あり）

私、議会事務局長の鈴木則昭でございます。どうぞよろしくお願ひいたします。

○委員長（鈴木忠美君） 次に、所管事項の内容の説明を願います。事務局長。

○議会事務局長（鈴木則昭君） それでは、議会事務局関係の平成31年度当初予算につきまして御説明申し上げます。

平成31年度利府町各種会計予算説明書①28ページをお開き願います。

平成31年3月予算審査特別委員会会議録（3月11日月曜日分）

1款1項1目議会費につきましては、1億3,994万7,000円で、前年度と比較すると、総額で4万8,000円の減額となっておりますが、各節の内容は、ほぼ前年同様となっております。その中において、11節需用費ですが、本年9月の議員改選に伴い、新議員用の作業服などの消耗品を計上しており、前年度と比較して31万6,000円の増額となっております。

9節旅費及び13節委託料は、実績に合わせて減額しております。そのほかは前年同様の計上であります。

以上が議会事務局の平成31年度当初予算の内容でございます。御審議のほどよろしくお願いたします。

○委員長（鈴木忠美君） 内容の説明が終わりましたので、直ちに質疑を行います。質疑の発言を許します。質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（鈴木忠美君） 質疑がありませんので、以上で議会事務局の予算審査を終わります。

それでは、最終日に総括して質疑する事項の取りまとめ及び現地調査の選定を行います。質疑あるいは御意見はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（鈴木忠美君） 総括質疑及び現地調査がないようですので、これで本日の予算審査特別委員会を散会します。

なお、現地調査がありませんので3月12日は休会となります。3月13日は午前9時30分から特別委員会を再開しますので御参集願います。

御苦労さまでした。

午前11時30分 散会

上記会議の経過は、事務局長鈴木則昭が記載したものであるが、その内容に相違がないことを証するため署名する。

平成31年3月11日

委員長